

日本環境変異原学会第 45 回大会

趣意書

会期:本大会 平成 28 年 11 月 17 日(木)～18 日(金)

会場：つくば国際会議場

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2 丁目 20 番 3 号

日本環境変異原学会第 45 回大会実行委員会

(大会会長：エーザイ株式会社 羽倉昌志)

ご挨拶

謹啓

時下、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日本環境変異原学会に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本環境変異原学会第45回大会を、茨城県つくば市のつくば国際会議場（エポカルつくば）において2016年11月17日（木）と18日（金）の2日間にわたり開催いたします。

日本環境変異原学会は1972年に創立され、「人間・生物・地球環境における変異原、とくに公衆の健康に重大な関係を有する変異原と、これに関連する基礎研究の推進ならびに関連情報・技術の伝達（会則第4条）」を目的として活動しております。本学会は、ゲノム遺伝子に傷がつくことが引き金となって起きる毒性、即ち、変異原性や遺伝毒性を専門に研究している国内唯一の学術団体で、約600名の会員から構成されています。本学会は研究成果を発表する大会を年1回開催し、約250～350名が参加しております。

学会創立以来40余年、様々な遺伝毒性物質（ゲノム遺伝子に傷害を与え、ヒトにがん等の重篤な疾病を引き起こす恐れのある物質）を検出する手法やヒトへのリスクを評価する方法の開発と普及に努め、医薬品、農薬、化学物質、添加物、食品、環境汚染物質から人びとの健康を守ることに役立つ研究を推進し、多くの社会貢献を行って参りました。

一方、がんの発生が必ずしもゲノム遺伝子の変異（ジェネティクス）に基づく機序だけでなく、発がん関連遺伝子の遺伝子発現制御の正常からの逸脱（エピジェネティクス）に基づく機序もあることが明らかになってきました。更に、ゲノム修飾としては、遺伝子変異だけでなく、染色体異常や小核の生成も含まれ、遺伝毒性試験のエンドポイントとしてガイドラインにも採用されていますが、発がんリスクを評価する上でその意義と役割についても一度見つめ直し、議論するよい時期と考えます。

従って、本大会は、「遺伝毒性研究を見つめ直す：ゲノム修飾の意義・検出法」をスローガンとし、「発がんにおけるジェネティクスとエピジェネティクスの意義（仮題）」と「染色体異常試験と小核試験の意義と役割（仮題）」というタイトルのシンポジウムを企画しています。更に、今後、再生医療での使用が予想されるiPS細胞の遺伝子変異とエピジェネティック修飾の品質管理に関する最新の研究を紹介するワークショップを企画しています。会員による最新の遺伝毒性に関するポスター発表の他に、口頭発表のセッションを設け、特に進展が期待される研究や若手研究者による研究を中心にした発表を予定しています。

本大会開催の趣意にご賛同いただき、是非とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

謹白

平成28年2月吉日

日本環境変異原学会第45回大会
大会会長 羽倉 昌志
(エーザイ株式会社 筑波安全性研究部)



大会概要

1. 名称：日本環境変異原学会第45回大会
第45回大会HP：<http://www.jems2016.com/>
2. 趣旨：日本環境変異原学会会則第4条に従い、変異原性物質と関連分野の研究の推進並びに関連情報・技術の伝達を目的とし、第5条により日本環境変異原学会の事業として開催する。
3. 実行委員会：
大会会長：羽倉 昌志（エーザイ株式会社 筑波安全性研究部）
実行委員：
青木 康展（国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター）
笠松 俊夫（花王株式会社 生物科学研究所）
鈴木 孝昌（国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部）
戸塚ゆ加里（国立がん研究センター研究所 発がん・予防研究分野）
中島 大介（国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター）
本間 正充（国立医薬品食品衛生研究所 変異遺伝部）
松元 郷六（残留農薬研究所 毒性部）
若田 明裕（アステラス製薬株式会社 安全性研究所）
朝倉 省二（エーザイ株式会社 筑波安全性研究部）
小山 直己（エーザイ株式会社 筑波安全性研究部）
園田 二郎（エーザイ株式会社 GLP 室）
鳥塚 尚樹（エーザイ株式会社 筑波安全性研究部）
4. 会期：平成28年11月17日（木）～18日（金）
5. 会場：つくば国際会議場（エポカルつくば）
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目20番3号
TEL：029-861-0001（代表） FAX：029-861-1209
URL：<http://www.epochal.or.jp>
6. 構成：本大会
シンポジウム1：発がんにおけるジェネティクスとエピジェネティクスの意義（仮題）
シンポジウム2：染色体異常試験と小核試験の意義と役割（仮題）
ワークショップ：再生医療に向けたiPS細胞の遺伝子変異とエピジェネティック修飾の品質管理（仮題）
一般演題（ポスター発表、一部について口頭発表）
企業展示

7. 参加予定者：約 300 名

8. 大会事務局

担当：羽倉 昌志

エーザイ株式会社 筑波安全性研究部内

〒300-2635 茨城県つくば市東光台 5 丁目 1 番 3 号

TEL: 029-847-6517 FAX: 029-847-6931

E-mail: secretariat@jems2016.com

9. 運営事務局

担当：長谷川 竹志, 長谷川 美貴

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 2 丁目 4 番 2 号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2016@senkyo.co.jp

10. 経費概算

収入の部

内訳	参加費	360万円
	学会補助	100万円
	広告・展示等収入	100万円
	協賛金等収入	140万円
	収入総額	700万円

支出の部

内訳	会場使用料	120万円
	会場関係費	300万円
	印刷製本費	120万円
	講演者招聘費用等	60万円
	大会運営費・事務連絡費等	100万円
	支出総額	700万円

11. ご協賛のお願い

本大会開催に必要な諸経費として700万円を予定しております。これらの経費は参加者の参加費等でまかなうべきではありますが、個人が負担できる額には限界があり、大会に必要な経費の一部は、諸団体、法人、有志からのご寄附に頼らざるを得ない状況にあります。私共は、最小限の経費で本大会を開催するよう努力いたしますが、本学会員の研究成果を発表し、社会に還元するためには、本大会を成功させる必要があります。

このような事情をご考慮いただき、何卒日本環境変異原学会第45回大会にご支援・ご協力を賜りたく、ご高配いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、大会開催にあたりまして、本大会の要旨集への広告掲載、大会HPへのバナー広告掲載、関連した機器、試薬、医薬品、食品等の付設展示を募集しております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

平成28年2月吉日

日本環境変異原学会第45回大会
大会会長 羽倉 昌志
(エーザイ株式会社 筑波安全性研究部)

ご協賛お申込みのご案内

目的： 日本環境変異原学会第45回大会の準備及び運営資金の補助

募金金額： 1口50,000円（できましたら2口以上でお願いいたします）

申込み方法：

協賛金申込書（別紙1）にご記入の上、大会事務局へE-mailまたはFAXにてご送付下さい。協賛金の振り込みは、下記の銀行口座へお願いいたします。請求書が必要な場合には、お知らせいただければ、別途お送りいたします、なお、大変恐縮ですが、振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典： 要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

一口につき一名様を本大会（懇親会は含みません）へご招待いたします。

振込先：

銀行口座：常陽銀行(0130) つくば市役所支店(176)

普通預金 口座番号：1072269

口座名称：日本環境変異原学会第45回大会 大会会長 羽倉昌志

(ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイヨンジュウゴカイタイカイ タイカイカイチョウ ハクラアツシ)

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川竹志，長谷川美貴

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2丁目4番2号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2016@senkyo.co.jp

要旨集への広告お申込みのご案内

掲載冊子：日本環境変異原学会第45回大会要旨集

配布時期：平成28年10月末（送付）～11月18日（会期中）

発行部数：450部

広告形式：サイズA4

掲載費用：

モノクロ半ページにつき 30,000円

モノクロ1ページにつき 50,000円

前または後表紙の裏（モノクロ）100,000円

申込方法：

同封の広告申込書（別紙2）にご記入の上、印刷版下と共に運営事務局へご送付
いただくとともに、下記の銀行口座へお振り込みをお願いいたします。請求書が
必要な場合は、お知らせいただければ別途お送りいたします。なお、大変恐縮で
すが、振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典：要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

振込先：

銀行口座：常陽銀行（0130）つくば市役所支店（176）

普通預金 口座番号：1072269

口座名称：日本環境変異原学会第45回大会 大会会長 羽倉昌志

（ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイヨンジュウゴカイタイカイ タイカイカイチョウ ハクラアツシ）

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川竹志、長谷川美貴

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2丁目4番2号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2016@senkyo.co.jp

バナー広告お申込みのご案内

掲載HP：日本環境変異原学会第45回大会HP

掲載時期：HP作成（申込み時点）～HP閉鎖時

掲載費用：30,000円

申込方法：

同封の広告申込書（別紙3）にご記入の上、運営事務局へE-mailまたはFAXにてご送付いただくとともに、下記の銀行口座へお振り込みをお願いいたします。バナーデータ及びリンク先URLは運営事務局へE-mailにてお送り下さい。請求書が必要な場合は、お知らせいただければ別途お送りいたします。なお、大変恐縮ですが、振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典：要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

振込先：

銀行口座：常陽銀行（0130）つくば市役所支店（176）

普通預金 口座番号：1072269

口座名称：日本環境変異原学会第45回大会 大会会長 羽倉昌志

（ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイヨンジュウゴカイタイカイ タイカイカイチョウ ハクラアツシ）

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川竹志，長谷川美貴

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2丁目4番2号

TEL：022-236-7161 FAX：022-236-7163

E-mail：jems2016@senkyo.co.jp

付設企業展示会お申込みのご案内

会期：平成 28 年 11 月 17 日（木）～18 日（金）

会場：つくば国際会議場（エポカルつくば）

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2 丁目 2 0 番 3 号

TEL:029-861-0001（代表） FAX:029-861-1209

URL: <http://www.epochal.or.jp>

学会参加予定者：約 300 名

展示期間（予定）：平成 28 年 11 月 17 日（木）午前 9 時～午後 6 時 30 分

11 月 18 日（金）午前 9 時～午後 4 時

（11 月 16 日（水）午後 6 時～9 時に搬入，11 月 18 日（金）午後 5 時まで搬出終了）

展示形式：パネル+机（詳細は決まり次第お知らせいたします）

出展料： 1 小間につき 50,000 円

申込方法：

出展申込書（別紙 4）にご記入の上、運営事務局へ E-mail または FAX にてご送付
いただくとともに、下記の銀行口座へお振り込みをお願いいたします。請求書が
必要な場合は、お知らせいただければ別途お送りいたします。なお、大変恐縮ですが、
振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典：要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

振込先：

銀行口座：常陽銀行（0 1 3 0） つくば市役所支店（1 7 6）

普通預金 口座番号：1 0 7 2 2 6 9

口座名称：日本環境変異原学会第 4 5 回大会 大会会長 羽倉昌志

（ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイヨンジュウゴカイタイカイ タイカイカイチョウ ハクラアツシ）

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川竹志，長谷川美貴

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 2 丁目 4 番 2 号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2016@senkyo.co.jp